



3月、無事に卒園式を終えました。卒園する子どもたちはどんな大人になってゆくのでしょうか。



保育園で過ごす 6 年間は短いけれどとても大事な日々です。種でいえばやっと双葉が生えたところでしょうか。これからはたくさんの栄養を蓄えてどんどんと芽を伸ばし、枝葉がわかるほどたくさんの可能性を秘めた大事な芽です。でも、見えない土の中ではしっかりと根を張らせられたと思っています。



基本的な生活づくりを大事にしてきたからこそ、食べる楽しさを知り、遊びながらにたくさんの学びを得て、仲間とつながる喜びを感じています。そんな、土台がしっかりとできてこそ次があるのです。子育ては毎日忙しく過ぎていきます。子どものペースでゆっくりと、じっくりと育ちを見つめ関わりながら内面の育ちを大事にしています。

卒園、おめでとう！

